

# CASBEE®-建築(新築)

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2014(v.2.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)サンリヤン六本松 新築工事	階数	地上9F
建設地	福岡県福岡市中央区六本松4-36	構造	RC造
用途地域	第1種住居地域	平均居住人員	176 人
気候区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年12月 予定	評価の実施日	2016年8月1日
敷地面積	2,140 m <sup>2</sup>	作成者	有限会社 アーキワークス・TeTsu建築設計室
建築面積	767 m <sup>2</sup>	確認日	2016年8月9日
延床面積	5,081 m <sup>2</sup>	確認者	有限会社 アーキワークス・TeTsu建築設計室 三又哲博

外観/パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.8**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算  
①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.2**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.7

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.2

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.6

### LR 環境負荷低減性

**LR のスコア = 3.7**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.5

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.0

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.4

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他
・周辺環境に調和した防犯邸宅	0
<b>Q1 室内環境</b> ・ペアガラスの採用や屋根・壁・床に十分な断熱をするなど、建物の熱負荷低減に配慮した。	<b>Q2 サービス性能</b> ・ゆとりある階高・天井高とし、フレキシビリティ性の向上に配慮した。
<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> ・周辺の住宅地に配慮した計画とした。周辺の自然と調和した緑化空間を形成した。	<b>LR1 エネルギー</b> ・ペアガラス、節水便器、エコジョーズなど環境負荷に優しい仕様設備の採用。
<b>LR2 資源・マテリアル</b>	<b>LR3 敷地外環境</b> ・周辺環境に馴染むように、外壁タイルの色を配慮した・前面道路、隣地境界から極力距離をとった計画とした・エントランスに車寄せを設置、来客用駐車場を確保することにより路上駐車のないよう配慮した・ゲリラヤッカーを道路境界から離して設置することにより、道路上での待機時間が短く

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される